

# 佐久穂町イェナプラン スクール設立準備新聞

創刊号  
発行元  
一般財団法人佐久穂町  
イェナプランスクール  
設立準備財団

## 「夏のがっこう」が終了しました

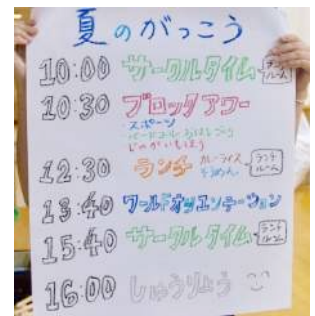
ご協力ありがとうございました！

八月六日、旧佐久東小学校校舎を利用して、佐久穂町イェナプランスクール設立準備財団として初めての子ども向けプログラムを開催いたしました。子ども三十二名、大人六十名の参加となり、大日向地区のみならず、大変ご尽力いただき心より感謝申し上げます。特に、ジーバ共和国のみなさまには、じゃがいも掘りや、ボードコールとお箸づくり、流しそうめんの実施だけでなく、事前の草刈りやテント張りまでご協力いただきました。また、さくほの家造り職人ネットのみなさまには、佐久穂町の木材を使ったベンチづくりのプログラムに全面的に



ご協力いただき、大変盛り上がりました。終了して改めて、佐久穂町のみなさまに助けていただいたかなければあのような子どもたちの笑顔を見ることができませんかったと実感しております。また、運営としては反省点や至らぬ点が多く残りましたが、次回以降には改善して参りたいと思っておりますので、引き続きお力添えの程お願い申し上げます。

### プログラム内容と意図



今回の「夏のがっこう」のプログラムは、一日という短い時間の中で、イェナプラン教育をどこまで体感していただけたか、という挑戦でもありました。なかなかその場でプログラム内容の意図をお伝えすることは難しかったので、この場をお借りして、お伝えできればと思います。

大きなテーマは「作る」と「使うこと」。午前は、はじまりのサークル対話・ブロックアワー（個別学習）、午後は、ワールドオリエンテーション（協同的な学習）・終わりのサークル対話、という流れとなりました。

まずは、三学年ずつの異年齢グループに分かれ、サ

ークル対話からスタートしました。最初のサークルでは、自己紹介の後、「自分の活動を自分で選択する」ということをテーマに、私たち主催者側が体験してほしいことを、どの順番で学ぶ



かを、マグネットなどを使って自分たちで決めてもらいました。この「選択する」という行為は、子どもたち自身の自由を尊重すると共に、自分の学びに責任を持つために大切なプロセスです。

自分の活動の順番を決定したのち、時間を見ながら、「じゃがいも掘り」「ボードコールやお箸づくり」「スポ

ーツ」の三つの活動にそれぞれ移動しました。四・五歳の子ども達は三つの活動の順番を一度に決めることは難しいので、じゃがいも掘りに向かうバスの時間を限定し、スポーツとボードコールづくりのどちらを先に体験するかを決めてからスタートしました。一年生から三年生のグループも、まず最初にじゃがいも掘りを体験し、その後の一時間半近くの時間をどのように過ごすかを選択しました。四年生から六年生のグループは、二時間で三つの活動をどの順番で体験するかを計画することにチャレンジ





しました。

この個々の興味関心に合わせて自ら選択をする時間は、決して「何をしてもいい時間」ではなく、主催者側が意図的に提示した「学んでほしいこと」をもとにしていることも大切なポイントです。なぜなら、ここで学んだ基礎的な体験や知識が、午後の活動に繋がっていくからです。

お昼ごはんは、地元の方が作ってくださったカレーライスと地元で採れた野菜をたくさん使ったサラダ、そして流しそうめんを味わいました。この時すでに子

ども達は、家族とだけではなく、午前中の活動で仲良くなった子ども達同士で食卓を共にする姿も見られました。

午後は、体育館でベンチづくり挑戦。たくさんプロの職人さんに助けってもらいながら、小学生のグループは、見本のベンチをもとに、作り方を試行錯誤し、四・五歳のグループは、一人で座れるサイズの椅子をつくりました。作業するグループは自然と分かれ、それぞれアイデアを出し合いながら、どうしたら見本と同じ形のベンチができるのか、材料を並べながら話し合っていました。初めて電動ドライバーを使用する子どもが多かったと思いますが、どうにか怪我することなくベンチを作り上げることができました。

実は子ども達は最後の仕上げの「やすりかけ」を、午前中のバードコールやお箸づくりすでに体験して学んでいました。学んだこ



とを自然とベンチづくりで活かしていた姿はとても頼もしかったです。

もしかしたら時間が足りないかもしれない、という大人の予想を裏切り、時間を残していくつものベンチと椅子ができあがり、最後はランクルームに移動して作ったベンチに座って終わりのサークル対話をしました。「つくったベンチのどんなところが気に入っているか」「今日一日何が楽しかったか」などを振り返りました。疲れと暑さから「かき氷食べたい！」という感想が飛び交いつつも（大人もとても暑くて食べたくなりました！）「新しい友達ができただけで、最初は緊張していたけれど、楽しく過ごせた」「難しいこともみんなで協

力しながらチャレンジすればできるんだと思った」などの感想も聞かれました。

最後は、また秋のこのうで会えることを楽しみに、さよならの挨拶をしてお別れをしました。子ども達同士で「じゃあねーまたねー」と笑顔で帰っていく姿を見ることができ、嬉しく思っています。

みなさま本当日一日全力で過ごしてくださりありがとうございました！



千曲病院の看護師のみなさんに待機していただきました



畑までの移動はわくわくする時間でした





## 活動のようす



### お箸づくりとバードコールづくり



ブロックアワーの「木工」では、お箸づくり又はバードコールづくりをしました。高学年グループはお箸づくり。木の角や先端がまだ尖っているので、持ちやすく使いやすいようにヤスリでなめらかにしていきます。簡単なようで、ヤスリに当てる角度や力の入れ方が難しく思い通りにいきません。時間をかけてコツを掴むと、それぞれ個性のあるお箸が完成しました。4・5歳グループはバードコールづくりです。お箸と同じように角や表面をヤスリでなめらかにしていきましました。木と金具をこすり合せると「ピーピー」という鳥の鳴き声が出ます。低学年グループはお箸かバードコールの作りたい方を選びましたが、バードコールが人気だったかな？お箸を作った子ども達はその後のお昼ご飯で早速使い、バードコールを作った子どもたちは一日首から下げて、「ピーピー」と鳴らしていました！テーマでもあった「作ること・使うこと」は自ら仕事をして作ったものを使ってみる、ということも体験してもらうことを目的としていたので、こちらから声をかけなくても自然と使っていた子ども達の姿にこちらにも笑顔になりました。丁寧な指導をしてくださった、畠山修さん、菊池武生さん、岩崎正孝さん。ありがとうございました！



### じゃがいも掘り

学校からバスで数分のところにある、三石さんの畑でじゃがいも掘りを体験させていただきました。まずは、三石さんからじゃがいもの種類や掘り方の説明を受けて、畑に一直線に並び、素手で土を掘り起こしていきました。子ども達は、掘りながら「見て！大きい！！」「無い…あ！あった！」などと声をあげたり、集中して黙々と掘り続けたりしていました。掘り終わったじゃがいもは、運ぶのが大変なほど！それぞれ3キロ分のじゃがいもを持ち帰ることができる予定でしたが、総重量を計ってもらうと5キロほどある人もいたほど、みんなたくさん掘り起こしていました。子ども達が畑で並んで掘り進める様子を見て、「おらの畑に花が咲いたぞ！」と三石さんが嬉しそうにしてくださっていたのもとても印象的でした。お昼に食べたカレーにも三石さんの畑のじゃがいもが使われていたので、子ども達は、「大事に育てられたじゃがいもを採り、その日のお昼に同じ畑で採れたじゃがいもを食べる」という貴重な体験をすることができました。ありがとうございました！







## スポーツ大将

体育館へ元気な子ども達が入ってきました。まずは、フロアに腰を下ろしてサークルになり自己紹介タイムです。年齢も様々な子ども達は、どことなく緊張気味でしたが「尻尾とりゲーム」を始めるとすぐに笑顔が見られるようになりました。腰の左右にぶら下げたビブスを捕られないようにしながら、他の子のビブスを奪います。最初は誰のをとってもしルールですが、少しずつバージョンアップしていきます。同じ色の子ども達同士、他の色の子達のビブスを奪うチーム戦へと発展します。合間に短い作戦タイムを入れて対話の芽が生まれていきました。次は、チームで楽しめる「鬼を破ってゴールへ走れ」というゲームです。ライン上に横一列になっている鬼役がいます。そんな鬼の動きを観察してタッチされないように向こう側まで走りぬけるという遊びです。攻撃側は、どこが突破できるのかを考えて、守備側は、どこをどう守るのかを考えて対話を繰り返していました。みんなでいろいろ考えた作戦によって、小さな子ども達でもゴールに到達するシーンが多く見られました。

「チャレンジする→対話して作戦を立てる→またチャレンジする」という遊びを繰り返し、子ども達は大粒の汗をかき、笑顔あふれる表情で体育館を後にしました。



## ベンチづくり



高学年は、4台のベンチを7人で制作することへの挑戦でした。まず、できあがったベンチを見て、どこにどんな材料が使われているか、どのように組み建てられているか観察しました。初めは外からだけの観察でしたが、すぐに自分達が椅子の下に潜り込んでみたり、椅子を倒してみたり、上に乗ってみたりと入念なチェックです。よし、できそうだ！と手応えを感じた彼らは、まず3つのグループに分かれてそれぞれで1台ずつベンチを作り、残りの1台は全員で作ろうということになりました。しかし、いざ組立の作業に入ると、難しいことが色々見えてきます。どの位置に取り付けるのか、設計図を見て、定規で長さを測って、中心をとって印をつけてと、そう簡単ではないことがわかってきます。そんな時、手助けをしてくださったのは地元の職人さんでした。子ども達も「すごい！」と職人さんの智恵に感激でした。次なる苦戦は木ねじをいかにまっすぐにねじ込むかでした。何度もやり直しをしながら、そして徐々に上手になっていく様子は頼もしいものでした。友達が失敗したときは「大丈夫！」と声をかけ、上手くいったときは「いいね！」と励まし合いながら完成したベンチは、やり直した傷の跡すら誇らしい自分達のスペシャルなベンチになっていました。

ベンチは、やり直した傷の跡すら誇らしい自分達のスペシャルなベンチになっていました。

佐久穂産の素晴らしい木材でキットを準備してくださり、危なっかしい子ども達の作業を根気強く支えてくださった「さくほの家造り職人ネット」の井出さん、職人のみなさま、アンテナさくほの力武さんをはじめとする地元の皆さまに心から感謝します。



## キッチンより

夏といえば流しそうめん、給食といえばカレー、ということで今回は大日向でとれた野菜を使ったお昼ごはんを振る舞いました。

流しそうめんの道具は、大日向にお住まいのお箸づくりに協力して下さった畠山さんにお借りしました。竹の流しのみならず、なんと竹を支える台は傾斜が計算された「桐」でできた台。前の日から、ああでもないこうでもない楽しく準備をし、当日の流しそうめんも「もうないの？」と急遽そうめんを追加するほどの盛況ぶり。

一方カレーは旧佐久東小学校の調理員だった岡部さん、そして「アンテナさくほ」の佐塚さんに協力を仰ぎ、100人分のカレーとサラダ作りにチャレンジしました。山盛りの野菜を回転鍋に入れて、スコップのようなしゃもじでぐるぐるかき回す姿はさすががプロ。ガスで炊き上げたご飯、デザートブルーベリーも大好評でした。

とにかくランチタイムは大盛況で、「カレーが美味しすぎて何度もお代わりしてしまいました。つくってくれた岡部さんにお礼を言いたい！」と挨拶にいらした方もいらっしゃいました。たくさんの笑顔が溢れた休憩時間となり、それも全て、子ども達がプログラムに参加している間だけでなく、事前から裏方として準備して下さった方々がいらしたからこそでした。本当にありがとうございました！！



# 「秋のがっこう」2017を開催します。

校舎を活用した季節ごとのプログラムの第一回として行われた『夏のがっこう2017』には、多くの皆さまにご来場いただき、ありがとうございました。ありがとうございます。

この度、第二回として、秋の色に染まる佐久穂町・大日向の校舎で『秋のがっこう2017』を開催することが決定いたしましたのでお知らせいたします。

前回に引き続き、イエナプラン教育の特徴でもある「ブロックアワー」と「ワールドオリエンテーション」を、対話・遊び・学習・催しの四つのサイクルと共に、体感していただける内容となっております。

また、保護者のみなさまには、イエナプラン教育に関する講座や、佐久穂町への移住に関する説明会をご用意いたしました。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

## 「秋のがっこう 2017」開催要項

### テーマ：コミュニケーション

#### 【とき】

2017年11月11日(土) 受付開始：9時30分  
プログラム：10時～16時 雨天決行

#### 【ところ】

旧佐久穂町立佐久東小学校  
(佐久穂町イエナプランスクール(仮称)開校予定地)  
長野県南佐久郡佐久穂町大日向1110

#### 【対象・定員】

- ①4、5、6歳(定員10名)
  - ②小学校1、2、3年生(定員10名)
  - ③小学校4、5、6年生(定員10名)
- ※定員に達した場合は、抽選となります。  
※保護者の人数には定員はございません。

#### 【申し込み期間】

2017年9月11日(月)～9月24日(日)

#### 【お申込み】

「佐久穂町イエナプランスクール設立準備財団」のホームページからお願いします。 <http://sjsef.jp/>

#### 【参加費】

お一人様 500円(小人・大人)

※当日会場にてお支払いください

※保護者の方は「大人向けプログラム」にご参加下さい  
(参加が難しい場合は事前にお問い合わせ下さい。)

#### 【持ち物】

昼食・雨具

動きやすく汚れても良い格好でいらして下さい

#### 【プログラム内容】

<子ども向けプログラム>

- 9時30分 受付開始
- 10時00分 サークル対話(オリエンテーション)
- 10時30分 ブロックアワー「大日向に出かけよう」  
\*地域に出かけて地域の発見をする  
\*見つけてきたこと・感じたことを仲間と共有する
- 12時00分 昼食
- 13時00分 ワールドオリエンテーション  
「即興芝居のワークを体験し、感じたことや考えたことを実際に他者に向けて表現しよう」
- 15時00分 発表会(催し)  
「学んだことを発表しよう」
- 15時30分 サークル対話(リフレクション)
- 16時00分 終了

<大人向けプログラム>

- 9時30分 受付開始
- 10時00分 サークル対話(オリエンテーション)
- 10時30分 講座：イエナプラン教育とはなにか
- 12時00分 昼食
- 13時00分 ご紹介：佐久穂町ってどんなところ？
- 15時00分 発表会鑑賞(子どもたちの1日の成長をご覧ください)
- 15時30分 サークル対話(リフレクション)
- 16時00分 終了

#### <ご招待> 佐久穂町のみなさまへ

11月11日15時より旧佐久東小学校体育館にて「秋のがっこう発表会」を開催いたしますのでご参加ください。

是非とも子ども達の1日の成果発表をお楽しみいただければ幸いです